

「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標例（中学校学習指導要領における外国語科の目標に基づく設定例）

及び年間指導計画・単元計画への反映例

- ※ 観点別学習状況の評価における「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」、「外国語表現の能力」、「外国語理解の能力」及び「言語や文化についての知識・理解」の4つの観点うち、「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標は「外国語表現の能力」及び「外国語理解の能力」について設定する。ただし、学習評価は4つの観点を総合して行う。
- ※ 本学習到達目標例は技能別に示してあるが、授業においては、4技能の総合的な指導を通して、4技能を統合的に活用できるコミュニケーション能力を育成することに留意する。
- ※ 平成10年に改訂された中学校学習指導要領及び現行学習指導要領においては、従来と異なり各学年ごとの目標は立てず、3学年間を通じて目指すべき目標が示されている。これは各学校が生徒の学習の実態に応じて学年ごとの目標を設定することが適切と考えられたからである。したがって、高等学校用の例示と異なり、本例示においては、学年ごとの学習到達目標の全体は示していない。

初歩的な英語で話したり書いたりして自分の考えなどを表現するとともに、初歩的な英語を聞いたり読んだりして話し手や書き手の意向などを理解することができる。



「外国語表現の能力」

「外国語理解の能力」

【第3学年】

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|-------------------------------------|-------------------|-------------------------------------|-------------------|-------------------------------------|-------------------|--|---------------|
| 学習到達目標 | 評価 | 学習到達目標 | 評価 | 学習到達目標 | 評価 | 学習到達目標 | 評価 |
| ・○○することができる。 ・△△することができる。 ... | ・□□ ・◎◎ ... | ・○○することができる。 ・△△することができる。 ... | ・□□ ・◎◎ ... | ・○○することができる。 ・△△することができる。 ... | ・□□ ・◎◎ ... | ・ある程度の長さの物語を読んで、登場人物の行動や話の流れなど、あらすじを読み取ることができる。 ... | ・筆記テスト ... |

【第2学年】

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|-------------------------------------|-------------------|-------------------------------------|-------------------|-------------------------------------|-------------------|------------------------------------|-------------------|
| 学習到達目標 | 評価 | 学習到達目標 | 評価 | 学習到達目標 | 評価 | 学習到達目標 | 評価 |
| ・○○することができる。 ・△△することができる。 ... | ・□□ ・◎◎ ... | ・○○することができる。 ・△△することができる。 ... | ・□□ ・◎◎ ... | ・○○することができる。 ・△△することができる。 ... | ・□□ ・◎◎ ... | ・簡単な物語について、話の展開を読み取ることができる。 ... | ・□□ ・◎◎ ... |

【第1学年】

| 話すこと | | 書くこと | | 聞くこと | | 読むこと | |
|--------|----|--------|----|--------|----|--------|----|
| 学習到達目標 | 評価 | 学習到達目標 | 評価 | 学習到達目標 | 評価 | 学習到達目標 | 評価 |
| | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|-------------------------------------|-------------------|-------------------------------------|-------------------|-------------------------------------|-------------------|------------------------------------|-------------------|
| ・○○することができる。 ・△△することができる。 ... | ・□□ ・◎◎ ... | ・○○することができる。 ・△△することができる。 ... | ・□□ ・◎◎ ... | ・○○することができる。 ・△△することができる。 ... | ・□□ ・◎◎ ... | ・短い話について、大まかな流れを読み取ることができる。 ... | ・□□ ・◎◎ ... |
|-------------------------------------|-------------------|-------------------------------------|-------------------|-------------------------------------|-------------------|------------------------------------|-------------------|

年間指導計画への反映

| 第3学年 | | | | | | |
|--------------------------------------|---|--|-------|---|--|--|
| 単元 (配当時間) | 題材内容 | 題材利用の視点 | 単元の目標 | 単元の評価規準 | 主な学習活動 | 評価方法 |
| Lesson ○ A Red Ribbon (6時間) | 原爆投下後の広島で両親を捜し歩いて被爆した少女ルミが、やがて発症して息を引き取っていく話。 | 時間の流れを示す表現やその使い方について教科書本文を通して学び、時間軸に沿って物語の展開を読み取る学習を通して、目的に応じて英語を適切に読んで理解することができる力を育成する。 | | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 (本単元では設定しない) | ・音読練習をする（リピート、バズ・リーディング、ペア・リーディング等）。 | |
| | | | | 「外国語表現の能力」 (本単元では設定しない) | ・前時に読んだ内容を、時の流れを示す表現を頼りにして、ペアで再話（retelling）する。 | |
| | | | | 「外国語理解の能力」 ・時間軸に沿って物語のあらすじを読み取る。 | ・本文を黙読し、いつ、誰が、何をしたのかについて大まかな内容を読み取る。 ・本文を時の流れに沿ってパート分けする。 ・時間軸に沿って、主人公ルミの様子と筆者の気持ちや行動を、時間軸と内容を併記できるプリント（本単元全体を一覧にできるもので、以下の時間でも使用する）にまとめる。 | 教科書とは異なる物語を読む筆記テストにおいて、時の流れを示す表現などを頼りにしながら全体のあらすじを読み取ることができるかどうかをチェックし、判断する。 |
| | | | | 「言語や文化についての知識・理解」 (本単元では設定しない) | ・教科書本文から時の流れを示す表現を抜き出す。 | |

単元計画への反映

| 単元 | Lesson ○ A Red Ribbon | | | |
|---------|--|---|-------|---------------|
| 配当時間 | 6時間 | | | |
| 単元の目標 | 1. 時間軸に沿って物語のあらすじを読み取る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; float: right;">←</div> | | | |
| 単元の評価規準 | 「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」 (本単元では評価しない) 「外国語表現の能力」 (本単元では評価しない) 「外国語理解の能力」 ① 時間軸に沿って物語のあらすじを読み取ることができる。 「言語や文化についての知識・理解」 (本単元では評価しない) | | | |
| 時間 | ねらい | 学習活動 | 評価規準 | 評価方法 |
| 1 | 本単元で身に付ける技能や理解する内容を知る。時間軸に沿ってあらすじを読み取る。 | 1. Warm-upとして、教師が生徒と広島や原爆に関するやりとりをする。 2. 教科書本文 (Section 1 及び 2) を読む前に、タイトルや挿絵から内容を推測する。 3. 本文を黙読し、あらすじのつかみ方として、何が話題で、いつ、どこで、誰が、何をしたのかについて大まかな内容を読み取る。 4. 本文を時の流れに沿ってパート分けする。 5. 時の流れを示す表現を抜き出し、時間軸に沿って主人公ルミの様子と筆者の気持ちや行動を、時間軸と内容を併記できるプリント (本単元全体を一覧にできるもので、以下の時間でも使用する) にまとめる。 | 評価規準① | 筆記テスト (後日) |
| 2 | 語句の意味を確認し音読する。 | 1. 単語、連語等の意味や発音を確認する。 2. 音読練習をする (リピート、バズ・リーディング、ペア・リーディング等)。 3. 前時に読んだ内容を、時の流れを示す表現を頼りにして、ペアで再話 (retelling) する。 | | |
| 3 | 時間軸に沿ってあらすじを読み取る。 | 1. 教科書本文 (Section 3 及び 4) を読む前に、挿絵から内容を推測する。 2. 本文を黙読し、いつ、誰が、何をしたのかについて大まかな内容を読み取る。 3. 本文を時の流れに沿ってパート分けする。 4. 時の流れを示す表現を抜き出し、時間軸に沿ってルミの様子と筆者の気持ちや行動を並べて整理する。 | 評価規準① | 筆記テスト (後日) |
| 4 | 語句の意味を確認し音読する。 | 1. 単語、連語等の意味や発音を確認する。 2. 音読練習をする (リピート、バズ・リーディング、ペア・リーディング等)。 3. 前時に読んだ内容を、時の流れを示す表現を頼りにして、ペアで再話 (retelling) する。 | | |
| 5 | 時間軸に沿って別の物語のあらすじを読み取る。 | 1. 教科書の本文全体について、挿絵と時の流れを示す表現を頼りにして黙読し、文章全体の内容理解を再確認する。 2. この話を通して筆者が伝えたいメッセージを考える。 3. 教科書とは別の同じような時間軸で構成された物語文を用いて、あらすじをつかむ練習をする。 4. 時の流れを示す表現を頼りにして、時間軸に沿って起こった出来事を整理できたか確認する。 | 評価規準① | 筆記テスト (後日) |
| 6 | (筆記テスト) | 1. 教科書とは異なる物語を読む筆記テストにおいて、時の流れを示す表現などを頼りにしながら全体のあらすじを読み取る。 | 評価規準① | 筆記テスト |